

# のぞみ通信



生協のぞみ訪問看護ステーション発18.3.27(火) No30

こんにちは  
生協のぞみ訪問看護ステーションです

## パンがたべたい

職場会議で ICFモデルを用いて 訪問看護師とセラピストとが合同で看護計画を相談しました

### ●きっかけは

デイサービスでムセが増え、食事を途中で中断、摂取量低下との相談があった

### ●KTバランスチャートでアセスメント



### 参加

- ・パンが食べたい、チョコが好き
- ・食べる意欲ある

### 活動

- ・ベッドで過ごし全介助
- ・右麻痺で食事動作の半分を介助が必要
- ・3食経口 ペースト食

### 心身機能

- ・会話ができる、舌の動きよい
- ・口を閉じる力 低下
- ・30度ギャジ摂取を指導(入院中)耐久性の低下ある
- ・嚥下あり、ムセあり、呼吸変化ない
- ・起立性低血圧が改善傾向

### 健康状態/個人因子

- ・要介護5
- ・脳梗塞後遺症
- ・誤嚥性肺炎
- ・糖尿病

### 環境因子

- ・嫁が介護に熱心
- ・隣家の孫も協力的
- ・訪問診療、訪問看護(看護&セラピスト)、通所介護

### 訪問看護計画の骨格

長期目標:好きなパンが食べられるようになる

短期目標:食べるための力をつける

⑧週に2回端坐位に

⑥⑦摂り込み、嚥下の訓練・口唇閉鎖訓練、パタカラ体操

⑦嚥下 空嚥下指導、呼吸リハ

⑩端坐位で食事動作練習

現在:座って「かっぱえびせん」を食べておられます!!! 発語がしっかりしてこられました